

インテージ、高校授業向けマーケティング&リサーチの 無料動画教材・補助教材の提供開始

株式会社インテージ(本社:東京都千代田区、取締役社長:檜垣 歩、以下インテージ)は、高校の学習指導要領に新たに加わった「マーケティング」を学ぶ生徒の知識・関心を高め、マーケティング&リサーチの楽しさを体験してもらうことを目的とした、無料の授業用コンテンツの提供(一部有料)を始めました。国内最大手の市場調査会社のノウハウを教育現場で活用できる形で提供し、教員の授業設計・運用上の悩みを支援します(詳細は下記 HP 参照)。

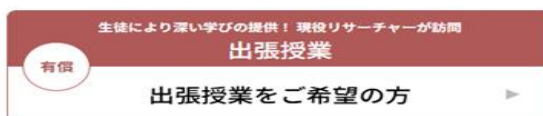
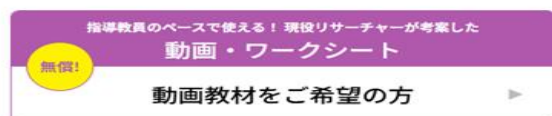
<https://www.intage.co.jp/lp/service/academic/learning-education/#anc01>

【提供内容】

- ①教員が授業の中で自由に活用できる動画教材、および動画視聴後に生徒に考えさせるワークシートなどの補助教材を提供いたします。(無料)
- ②当社現役リサーチャーによる出張授業の対応も可能です。(有料)

【利用方法】

上記の HP にアクセスし、下記の画像箇所をクリックすると申し込みフォームが表示されます。必要事項をご記入いただくことでご利用できます。



【無料教材イメージ: ①動画教材】

アニメ調で 1 本 5 分単位の動画。高校生のマーケティングの疑問を、かわいい動物の先生たちが分かりやすく回答



授業の最後には、動画の内容を再度振り返る「まとめ」がつき、より深く学習できる仕様になっています



【無料教材イメージ: ②ワークシート】

動画視聴後に生徒が実際に作業できるシート付。アイスなど身近な題材を基に、手を動かすことで理解を深めます

Step1 : データ分析の目的・課題・仮説

次学期に向けて、学校の売店のアイスクリームコーナーのラインナップが大きく変更されるそうです。売店の担当者は、一般的な情報からアイスクリームを決定すると思われます。皆さんの好みのアイスクリームを加えてもらうために一般（15～60歳まで）と高校生の違いをデータから理解して売店の担当者にほしいアイスクリームをリクエストしましょう。

調査課題	仮説
Q.上の文章で、調査課題にあたる部分はどこでしょうか アイスクリームの好みについて、 一般（15～60歳まで）と10代の違いを理解したい ヒント：リサーチで何を知れるとよさそうですか？	Q.調査課題に対して仮の答えを3つ考えてみましょう ・10代は、＜　　　　　　　　　＞を良く食べる ・10代は、＜　　　　　　　　　＞を自分で買いたい ヒント：自分のことや身の周りのこと、世間のブームなどを頼りに、間違ってもいいので推理してみましょう

【授業の内容】

- 1、企業がマーケティングで工夫していること、その事例。リサーチをどのように活用しているか
- 2、リサーチはどのように進めていくか・注意すべきポイントはどこか
- 3、リサーチで集まったデータの読み解き方。グラフの使い方と注意点

【このような課題に対応】

- 1、「マーケティング」科目を教えるのが難しいと感じている
- 2、生徒に考えさせる、実践的な教材の調達が難しいと感じている
- 3、探究学習やデータの読み解きなどに、使える教材の調達に困っている
- 4、ビジネスの実態に触れさせる機会を生徒に提供したい

【選べる2つの形式】

1. 【無料】オンライン動画と、ダウンロードできるワークシートで学べる（教員のペースで利用可能）
 - ・現役リサーチャーが考案した動画・ワークシート
 - ・動画、ワークシートは申込後～3月末迄、以下ランディングページから学内で何度でも利用可能



2. 【有料】現役リサーチャーの出張授業で学べる(より深い学びの提供)

・インテージ社員のマーケティングの専門家が訪問し、授業を実施

※出張授業例

各校に訪問。補助教材を中心に授業を実施(基本セット:2日×1コマ。1日1コマでの授業も可能)

1コマ目授業:マーケティングとリサーチ基礎講座およびワーク

アンケート回答体験:授業内または宿題で15分程のアンケートに回答

2コマ目授業:データ分析講座 上記のアンケート回答結果も利用したワーク

インテージは、今回の教材・授業の他にも、自社グループで開発したマーケティングリサーチのカードゲームなど、様々な形で今後も、高校の教育を支援していく予定です。

<https://www.intageholdings.co.jp/rd/lp/researchcard-game>

【株式会社インテージ】 <https://www.intage.co.jp/>

株式会社インテージは1960年に創業。インテージグループとしてアジア No.1*であるマーケティングリサーチ／インサイト事業に加えてマーケティングソリューション事業を展開し、9か国の海外拠点とともに国内外の企業・団体のマーケティング活動を総合的に支援しています。事業ビジョンとして“Create Consumer-centric Values”を掲げ、深い生活者理解とデータ活用の高度化による顧客企業支援を通じ、生活者の幸せの実現を目指しています。

*「ESOMAR's Global Top-50 Insights Companies 2025」に基づく(グループ連結売上高ベース)

【インテージグループ】 <https://www.intageholdings.co.jp/> (東証プライム市場 証券コード:4326)

インテージグループは1960年の創業以来、さまざまなデータを収集・加工・分析し、当グループならではのインサイトを加えてお客さまに提供。その意思決定を支援してきました。お客さまのパートナーとして「問い」に寄り添い、生活者理解とテクノロジーを融合させて「次の一手」を導きます。

【本件に関するお問い合わせ先】

■株式会社インテージ リサーチ事業推進部 担当:中村／内田

メール: school-proj@intage.com

【報道機関からのお問い合わせ先】

■株式会社インテージ 広報担当:下河原／水口

TEL: 03-5294-6000

サイト「お問い合わせフォーム」: <https://www.intage.co.jp/contact/>